



Q：今頃になって花粉症の症状があります。

A：一般的に花粉症というと、春のスギやヒノキを連想する人が多いと思いますが、じつはアレルギーの原因となる花粉は50種類以上あると言われ、キク科のブタクサやヨモギ、アサ科のカナムグラなどの雑草や、イネ科の植物の花粉などのように、8月末から11月ごろまでに起こる「秋の花粉症」もあるのです。

秋の花粉症の原因となる花粉は、スギ花粉などに比べると花粉の飛散量が少なく、また、スギやヒノキなどの花粉は高い木から風によって数十^{キロメートル}も飛散しますが、秋の花

粉症の草花は丈が低く、花粉は数十^{メートル}の範囲にしか広がりません。そのため、その植物が生えている場所に近づかなければ、かなり花粉を避けることができます。ただし、近所の空き地や通勤・通学路の道端など、至る所でみられる草花であり、思わぬ所に生えていることもありますので、注意が必要です。また、対処



を考える上で、一度きちんとアレルギーの原因（アレルギー）を調べておいた方がよいでしょう。

（岡田俊一・おかだ内科クリニック院長、甲府市北口2-9-12、ニッコー北口駅前ビル2F）

☎0555・2888・1801